



LSが留学に行って分かった、
タイ・チェンマイの「内側」と
「周縁」をご案内いたします。

チェンマイでは、
ゆっくり、
あるくこと。

2020.8 外国学図書館 LS

朴（言語文化研究科言語社会専攻M2）

チェンマイとは？



チェンマイは、古い歴史と伝統・文化を有するタイ

第二の都市であり、タイ北部の中心都市である一方

で、近隣諸国・地域とを結ぶゲートウェイでもあります。

かつてあった王都の四囲を“おほり”で囲んだ旧市街

とその周辺の新市街とが対照的な街です。チェンマイ

県の面積は 20,107平方kmで、タイにある県のうち、2番

目に大きい面積を持ちます。首都・バンコクからは陸路

で 720kmと少し遠いです。チェンマイ県の統計によると、

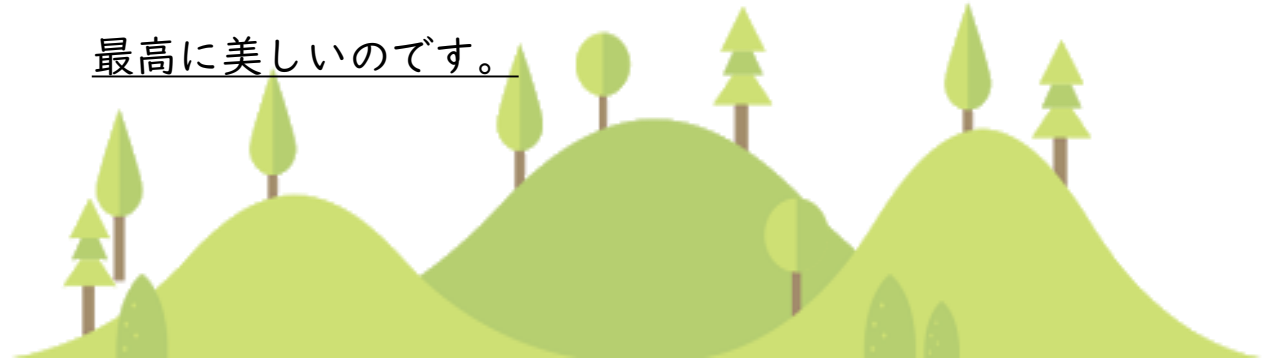
2017年のチェンマイ県の人口は、170万人を超えてお

り、県別では全国第6位なんだとか。

チェンマイは自然が豊かな都市なのです。



チェンマイと言えば、自然！チェンマイはとっても自然豊かな町なのです。残念ながら海には面していませんが、タイで最も高い山「ドーイ・インタノン」があります。また、「ドーイ・ステープ」という山も有名で、山の頂上には金色に輝く寺院「ワットプラタートドーイステープ」が、どーん！と立ち構えています。おすすめは、ちょっと涼しくなった夕方～夜の時間帯に行くこと。それがですよ、ただ涼しいだけではないんです。山頂から見る夕暮れや、チェンマイ市内の夜景！これがまた最高に美しいのです。



なるほど、チェンマイは自然豊かな「いなか」ね。

『いなか』ですって・・・？ まあ、そう言っ
てしまえば、そうなんですけど（笑） チェンマイ市内の
街中の雰囲気はちょっと違います。 ちょっとどこ
ではありません。 「おっと、ここはどこだ?!」と
いったくらいに大都会です！

まずはこちら、ニマンヘミン通りにある、みんな大
好き「MAYAモール」！ 暑い、暑い、もう
だめだ、と思ったときに足を運んでみてください。
「ザ・楽園」。 冷房が効いてて涼しいんです。
MAYAモールには、食品、日用品、ファッション雑
貨、レストラン、カフェ、映画館などなど、基本的
には「何でも」あります。（笑）



代表的な「通り」を歩いてみましょう！

MAYAモールをスタートし南の方向に歩いていきます。そうです、こちらの通りがかの有名な「ニマンヘミン通り」です。関西でいうと、そうですね、チェンマイが古都なので京都？でも、街並みの雰囲気は神戸？といった感じでしょうか。まあ「京都にある神戸」くらいにしておきましょう。これだと、いろんな方からお叱りをうけそうですが。（笑）



ニマンヘミン通りのような、大きくて広い通りのことをタイ語では、「Thanon」と呼びます。そして、この Thanon から出るいくつもの小さい通りが「Soi」です。Soiには、Soi 2、Soi 13 などのように数字がふられています。分かりやすくして良いですね。それなのに、この辺りを歩いていると、いつの間にか迷子になっているんですよね。これもまた「チェンマイの魅力」でしょうか。

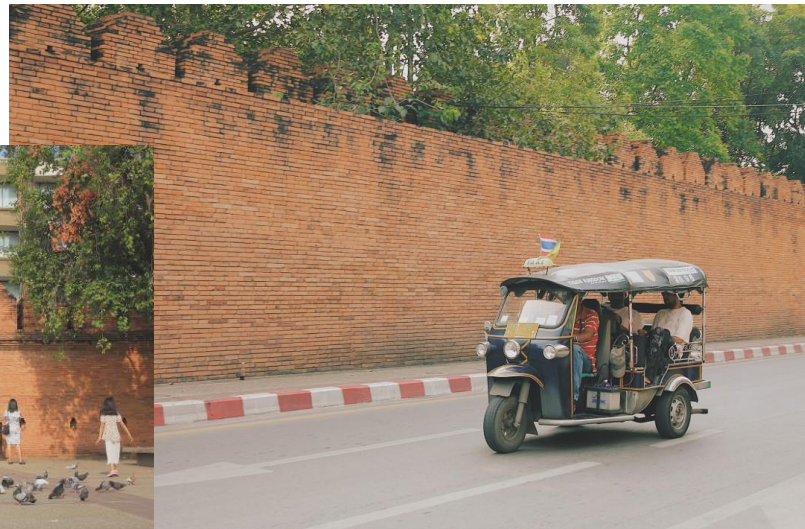
街並みはこんな感じ！



皆さんにおすすめしたいカフェが本当にたくさんあるのですが、厳選して、
また厳選して、1つだけご紹介します。こちら、RISTR8TO LAB で
ございます。（「リストレットラボ」って読むそうです。ちょっと難しいけ
ど名前も洒落てます。）なんとこちらのお店のオーナー、2017年のワ
ールドラテアートチャンピオンシップの優勝者なんだとか！^⑥

歩いて、歩いて、歩いて。

先ほどから「歩け歩け」としつこく言うようですが、チェンマイは歩いてこそ楽しい街なんです。今度は、「旧市街」の方に向かってみましょう。「旧市街」は四囲が“おほり”で囲まれているエリアです。このように、赤茶色のゲートがあります。色んな国からの観光客でいつもにぎわっています。「トゥクトゥク」と呼ばれるこちらの三輪自動車。「東南アジア感」があっという間です。車に乗る前にまず値段交渉を！ 旅行だとちょっと緊張しますね。ちなみに現地の人はずっと乗っていません。（笑）



そろそろ旅行ガイドのようになってきました。

チェンマイの「内側」は少し分かっていただけましたでしょうか。「内側」ということは、「外側」もあるということ？ はい、そうなんです。まあ、「外側」というより「周縁」ですね。チェンマイの「周縁」にはどのような人々が暮らしているのでしょうか？その人たちはタイ人といえるの？ 気になりますね～！

それでは、皆様のご要望にお応えして、さっそくチェンマイの「周縁地域」と「周縁地域に暮らす人々」についても少しお話したいと思います。

チェンマイの周縁地域にはどんな人が暮らしている？



チェンマイ県の人口、県別では全国第6位でしたね。
ですが、チェンマイ県には、タイ国籍を持つ人以外
にも、様々な民族の人々が暮らしています。モン、
ラフ、リス、アカなどといった山地民族がそうです。



また、チェンマイには、“タイヤイ”とよばれる、
シャン州（ミャンマー）からの民族も一集団として
大きな割合を占めています。ですが、タイヤイはタ
イ政府公式の「山地タイ人」には含まれません。



山地に暮らすだけではない。

これらの人々は現在、山地だけでなく、
チェンマイ市内の方にもたくさん**出稼ぎ**
にきています。特に、先ほど少し述べた
「タイヤイ」は労働者としてタイにきてい
ることも多いのです。お金を稼いで、シャ
ン州（ミャンマー）に**帰る**人もいますが、
タイで生活をしながら、結婚をし、子ども
が生まれ、さらにまた子どもが生まれ、と
タイに**定住・定着**していく人も多いです。



文化的な面においてもタイと似ていることが多い。



食文化やお祭り文化、さらには言葉や文字など、

「タイ」と「タイヤイ」は似ていることがとても多いです。

チェンマイに暮らすタイヤイは、タイに長年暮らしながらタイ社会と強い繋がりを持ちますが、それと同時に、タイヤイ

民族の言葉や文化を維持する活動もたくさん行っています。



က	ကာ	ကို	ကို	ကို	ကု	ကူ	ကွ
a	aa	i	e	ae	u	o	o
[a]	[a:]	[i]	[e]	[æ]	[u]	[o]	[ɔ]
ကွဲ	ကွဲ	ကာ	ကို	ကော	ကော	ကူ	ကွဲ
eu	oe	aa	ii	e	ae	uu	o
[w]	[ə]	[a:]	[i:]	[e]	[æ]	[u:]	[o]
ကော	ကွဲ	ကွဲ	ကို	ကို	ကူ	ကူ	ကွဲ
aw/o	eu	oe	ai	aai	ui	ohi/uai	oi/oy
[ɔ]	[w]	[ə]	[ai]	[a:i]	[ui]	[oi]	[ɔi]
ကူ	ကူ	ကွဲ	ကာ	ကို	ကို	ကို	ကွဲ
uei/uey/	oei/oey	aw	aaw	iu	eo	aeo	ai
[ii]	[əi]	[au]	[a:u]	[iu]	[eu]	[æu]	[au]

かれらはタイ人？ 外国人？

難しいですね。「何ををもってタイ人とするか」がポイント
になってきそうですね。たとえば、両親がタイ人であるか
どうか、タイで生まれたかどうか、タイ国籍を持っている
かどうか、タイで育ったかどうか、タイ語が話せるかどう
かなどなど。「国籍」に関しては、タイ国籍を持つ人もい
れば、持たない人もいます。タイ国籍を申請中の人もいれ
ば、様々な条件のもと申請ができない人もいます。一方で、
他国（ミャンマーなど）の国籍を持っている人もいれば、
いずれの国籍も持たない「無国籍」の人もいます。



「なに人」？

「なに人」というのは、見方によってその答えも変わってくるものなのだと思います。周りが自分を「なに人」とみるか、自分が自分を「なに人」と思うか、制度が自分を「なに人」と登録するか。考えれば考えるほど難しく、「日本」を軸に考えるとますます分からなくなります。ですが、実際にかれらと話をしていると、少しずつその「感覚」がつかめてくる感じがするのです。あくまでも「感じ」ですが（笑）それでも「何か得るもの」があって私は楽しいです。

本日の紙上講習会で、皆さんが少しでもチェンマイの内側の魅力とチェンマイの周縁に暮らす人々について興味を持っていただけたなら幸いです！

ขอบคุณค่ะ

（ありがとうございました。）